

インタビュー

3月5日(土) 第1部 出演者



岡 うらら (ソプラノ)

・丸亀市出身

・香川県立坂出高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。現在、同大学院修士課程声楽専攻に在籍。

音楽は「全てのことへの活力」

—「デビューリサイタル」に応募した理由

故郷香川で歌う機会がなかなか少なく、最後に香川で歌ったのはもう3年前となっていました。故郷で歌うことは、私自身とても大切にしていた機会でしたので、デビューリサイタルの応募を見た時に「申し込むしかない！」と思い、応募しました。

—声楽を始めようと思ったきっかけ

あまり自覚はないのですが、幼い頃から歌うことが大好きだったらしくよく歌っていたそうです。それに加えて宝塚歌劇団も好きだったので、興味本位で声楽を始めました。

—心を動かされた曲や聴いてみてほしい曲

私がオペラに興味がなかったころ、プッチーニのオペラを聞いて「なんて素敵なんだ！」と思ったので、《ラ・ボエーム》などを聞いていただきオペラに興味を持っていただけるととても嬉しいです！

—コロナ禍で演奏活動が制限される中、特に大変だったこと

オペラの演技でもディスタンスを求められたことでしょうか…。恋人同士でも抱き合う演技などが出来ない上に、パーテーションで区切られた世界でアンサンブルをすることの難しさなど、新たな課題が多くありました。

—最後に一言

初めてのリサイタルを香川で行えること、私自身が本当に楽しみにしています！皆様にも楽しんでいただけますよう精一杯努めてまいります。なかなか先の見えない状況ですが、皆様も体調にお気をつけてお過ごしください。

